

JFlexアワード受賞者が決定!!

グランプリ受賞は『山形大学ROEL プリンテッドデバイス技術研究部門』

表彰式は本日1月30日(木)12時55分より展示会場内にて実施

JFlex2020（委員長：山形大学 時任静士教授）では、第2回JFlexアワードを発表しました。当企画は、JFlex出展者を対象とし、マテリアル分野、プロセス関連分野、デバイス分野、計測・分析分野に分かれて審査。総合的に評価された企業をグランプリに選出しました。表彰式は30日(木)12時55分より西4ホール コンバーテックステージにて開催いたします。ご来場いただき、受賞企業の展示・技術を是非ご覧ください。

■ グランプリ 山形大学ROEL プリンテッドデバイス技術研究部門 【4W-K34】

印刷型有機トランジスタによる新型センサー、FHE型集積デバイスなど、多彩なプリンテッドエレクトロニクスの開発成果を発表、人と情報をさりげなくつなぐソフトインターフェースの実現に大きく前進している点を賞す。



■ マテリアル分野 三菱ケミカル 【4W-M34】

約300%という極めて高い伸縮性を実現したエポキシフィルムを出展。熱特性や電気特性も良好で、ストレッチャブルなフレキシブルデバイスの実現性を大きく高めた点を賞す。

■ プロセス関連分野 山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター 【4W-J34】

進化したロールtoロール技術、印刷技術による有機薄膜太陽電池、電極付きの3次元成型技術などを出展、次世代のフレキシブルデバイスへの展開が期待できる現実味のあるプロセス技術を高く賞す。

■ デバイス分野 aba 【4W-M30】

排泄物の種類を検知できるにおいセンサーを実装した排泄ケアシステムを出展。介護の現場に革命を起こすだけでなく、他の広範な分野への応用展開も期待できる点を賞す。

■ 計測・分析分野 ユアシステム機器 【4W-D28】

基材の湾曲形状を解析できる機能を搭載した、折り曲げ耐久試験機を出展。基材を曲げた際のストレスを「見える化」した画期的成果を賞す。

■ 特別賞 セイコーエプソン 【4W-M25】

立体物への印刷を可能にした3Dプリンティング技術を実演を交えて出展。今後需要が増えると予測されるデジタル・オンデマンド印刷技術の可能性を上げた点を賞す。

表彰式

日時：2020年1月30日（木）12：55～13：25

会場：東京ビッグサイト 西4ホール コンバーテックステージ

<お問い合わせ> JFlex 事務局 担当：内山 / 鈴木 株式会社JTBCコミュニケーションデザイン内
TEL: 03-5657-0761 E-mail: jflex@jtbc.com.co.jp